

主 催  
関西英語教育学会 (KELES)  
共 催

大学英語教育学会 (JACET) 関西支部・外国語教育メディア学会 (LET) 関西支部

## 第 24 回卒論・修論研究発表セミナー プログラム

2021 (令和 3 年) 年 2 月 11 日 (木・祝)

会場：オンライン会議ツール Zoom

関西英語教育学会 HP : <http://www.keles.jp/>

- 会場オープン 10:20
- 開催方式 オンライン  
(事前参加申し込み頂いた方に Zoom のアドレスをお知らせします)
- 参加費 会員・非会員とも無料
- 開会行事 10:35-10:50 (Zoom 1)  
司 会： 山形 悟史 (関西大学第一高等学校・第一中学校)  
開会の挨拶： 橋本 健一 (大阪教育大学)
- 午前の部 11:00-12:00 (プログラムは 2 ページをご覧ください)
- ランチョンセミナー 12:15-13:15
- 午後の部 13:30-14:40 (プログラムは 3 ページをご覧ください)

スペシャル・トーク 15:00-16:20 (Zoom 1)

「めざせ、英語教育「虎の穴」：  
卒論、修論、もちろん博論」

講師：卯城 祐司 先生 (筑波大学人文社会系 教授)

講師紹介：泉 恵美子 (関西学院大学)

- 閉会行事 16:20-16:30 (Zoom 1)  
閉会の挨拶： 今野 勝幸 (龍谷大学)

## 午前の部

①11:00~11:25 ②11:35~12:00

\*発表タイトル前の B は卒業論文、M は修士論文の発表です。

### 【Zoom 2】

- ① B: 小学校教員を志望する大学生の小学校英語に係る意識調査 池畑 廉  
(大阪教育大学)
- ② B: 英語法助動詞 could の意味論 鈴木 倫也  
- 〈過去一回の出来事〉を表す could に焦点を当てて- (横浜国立大学)

### 【Zoom 3】

- ① B: ピアサポート活動における学生の変容 上野 峻太  
(大阪教育大学)
- ② B: 音読が情動過程と知的過程の統一に及ぼす影響：  
ヴィゴツキー理論からの示唆 横嶋 大輝  
(京都教育大学)

## ランチオン・セミナー

12:15~13:15

### 【Zoom 1】 教員を目指す方々へ： 現職小中高教員からのメッセージ

#### 講師

俣野 知里 先生（京都教育大学附属桃山小学校）

弓場 彩矢 先生（光泉カトリック中学校・光泉カトリック高等学校）

#### 進行

山形 悟史（関西大学第一高等学校・第一中学校）

午後の部

③13:30~14:00 ④14:10~14:40

\*発表タイトル前の B は卒業論文、M は修士論文の発表です。

【Zoom 2】

- |   |                   |
|---|-------------------|
| ③ M: 小学校英語における異文化理解の視点を取り入れた教材の開発                                 | 首藤 紗果<br>(大阪教育大学) |
| ④ M: ティーム・ティーチングを通じた日本人英語教員と外国人指導助手の成長についての考察: パートナーとの関係構築に焦点を当てて | 吉川 由希子<br>(関西大学)  |

【Zoom 3】

- |   |                   |
|---|-------------------|
| ③ M: 成人学習者を対象とした音声認識アプリを使用した発音指導とその成果       | 竹ノ内 朋子<br>(関西大学)  |
| ④ M: 英語の命令的仮定法構文についての研究<br>-文法ネットワークのアプローチ- | 中尾 昂平<br>(京都教育大学) |

## 事前参加登録のお願い

第24回卒論・修論研究発表セミナーはオンラインでの開催となります。ご参加いただくのに必要な Zoom の URL は事前参加登録をしていただいた方にメールでお送りいたします。事前参加登録は関西英語教育学会ウェブサイトの卒修論セミナーウェブサイト ([http://www.keles.jp/news/keles24\\_thesis/](http://www.keles.jp/news/keles24_thesis/)) からお願いいたします。

## 発表者の皆さまへ

以下、発表者の皆さまに簡単な注意事項を記します。必ず熟読してください。

- 発表時間 卒論 25分 (発表 15分 コメント・質疑応答 10分)  
修論 30分 (発表 20分 コメント・質疑応答 10分)
- 発表時間 10分前には、発表が予定されている Zoom のミーティングルームに入って待機してください。
- 発表用の資料は、各自パワーポイント等でご準備ください。発表者を共同ホストとして設定しますので、時間になったら画面共有をして発表を開始してください。
- 発表と質疑の時間は厳守してください。当日は司会もいますが、各自タイマーをセットして、発表時間を管理してください。
- 発表前日までには、各自、発表の練習を必ず Zoom 上で行ってください。資料の共有の方法や、ネットワークの状態、マイクの音量等を確認して、ベストな発表状態で当日を迎えるようにしてください。
- 何らかの障害により発表がうまくできなかった場合のために、閉会行事終了後に予備の時間を設けています。

## 参加者の皆さまへ

- 必ず実名（フルネーム）でのご参加をお願いいたします。
- カメラとマイクは、基本的にはオフでのご参加をお願いします。
- 各発表のミーティングルームは、入退出自由ですので、興味のある発表のルームに入室して発表を視聴してください。
- 発表の録画・録音はもちろん、スクリーンショットやそれらに準ずることはご遠慮ください。
- 発表後、質疑応答の時間を設けていますが、適宜チャット機能を用いて質問をしていただければと思います。
- 発表順、コメンテーター等はやむを得ず変更されることがありますのでご了承ください。最新情報は関西英語教育学会HPに掲載します。

[http://www.keles.jp/news/keles24\\_thesis/](http://www.keles.jp/news/keles24_thesis/)